

第79号 メールマガジン

水土里

メールマガジン「水土里」とは?
静岡県内の基盤整備や施設点検の状況、
農業農村整備に関する研修会等に関する
情報をお知らせしています。



Webページはこちら↑

【教育活動】牧之原・茶イルドスクールを行いました

中遠

県内一の大茶産地である牧之原地域の茶業や農業・農村整備への関心と理解を深めてもらうため、牧之原地域の小学3年生を対象に、水土里ネット牧之原（牧之原畠地総合整備土地改良区）と関係5市(島田市、牧之原市、掛川市、菊川市、御前崎市)との協働による出前授業を平成20年度から毎年実施しています。

今年度は応募のあった8校の生徒を対象に開催しており、クイズや紙芝居風動画を使ってお茶の歴史や効能、農業用水の大切さなどについて紹介しています。既にお茶の勉強をしている学校が多く、「これは先生に教えてもらった」と熱心にクイズに挑戦し、楽しみながら復習もできる良い機会となっています。



中遠農林事務所 農地計画課 0538-37-2290

【美農里】遊休農地で栽培した農作物の収穫体験！

西部

浜松市浜名区都田の“水と緑北都の会”と中日本高速道路株式会社（愛知県名古屋市）は、新東名高速道路の開通を機に平成23年度から「一社一村しづおか運動」に取り組み、都田地区で農地の保全や花の植栽などを行っています。

10月18日（土）に、都田地区の魅力やこの活動を幅広く知ってもらうため、小学生とその保護者家族を対象として、遊休農地を活用して栽培した枝豆と落花生の収穫体験を行いました。一般公募は、今年で3回目の取組で今回は、22組約70名が参加しました。

作業途中に雨が降るあいにくの天候でしたが、大人も子供も普段できない農業体験で実りの秋を満喫しました。参加した親子からは「楽しかった。来年もイベントがあれば参加したい。」との感想がありました。

西部農林事務所 農村計画課 053-458-7224



【更新】老朽化していた青木頭首工の整備を行いました

志株

藤枝市にある青木頭首工は、瀬戸川下流域に広がる水田地帯約416haを潤す農業用水を河川から取水するための施設です。昭和43年に国営附帯県営かんがい排水事業大井川地区で整備されましたが、設置後50年が経過し、河床洗堀や老朽化による損傷が著しいことや、土砂吐ゲート及び操作室が河川内に設置されており、現在の河川構造令に合致していない等、様々な問題がありました。

このため、堰（せき）や取水ゲートの改修、及び遠隔でゲートを開閉できる水管理システムの整備を行いました。これにより、農業生産性の向上、及び施設の維持管理の低減を図りました。



志太榛原農林事務所 農村計画課 054-644-9123

【農福連携】就労支援施設の利用者と サツマイモの収穫を行いました

富士



10月20日(月)に多面的機能支払活動組織「岩本山とかりがね堤を守る会」の管理する農地で、岩松幼稚園・岩松保育園の園児38名と就労継続支援B型事業所「はみんぐ」の利用者6名、岩松中学校の生徒3名がサツマイモの収穫を行いました。

収穫したサツマイモは参加者が5月に作付けしたものになります。参加者は、農家の方々に教えてもらいながら、収穫を行うためにつるを片づけ、芋ほりを行いました。

参加者は農作業の大変さを感じながら、自身で植えた苗の成長に感動を覚えていました。

富士農林事務所農村計画課 0545-65-2201